

人が育ち 人が輝く あきる野の教育 「子供が主役のあきる野市」



# 前田っ子

いのちを大切にし ともに輝き 生きていこう  
かしこく なかよく たくましく

前田小学校 学校だより  
1月号 No.9  
発行日 1月11日  
児童数 310名

<http://www.akiruno.ed.jp/e-maeda/>

## 好きこそもの上手なれ

あきる野市立前田小学校長 森 真二

新年明けましておめでとうございます。今年の干支はウサギで、六十干支（ろくじっかんし）では「癸卯（みずのとう）」にあたり、「癸」と「卯」の組み合わせから、「これまでの努力が実を結び、勢いよく成長して飛躍するような年になる」と言われています。

さて、平成27年度から開催されている「東京都小学生科学展」は、理数好きの小学生が、自ら決めたテーマについて深く研究した成果を展示・発表することを通して、理数についての能力を高め、理数好きの児童を更に増やすことを目的としています。

5年2組の大西 浩平さんは、3年生の時、『あきる野市の河川に外来魚が少ないのはなぜか』というテーマで自由研究し、「外来魚が少ないのは、幼魚を捕食する在来魚が住める環境があきる野市には残っているからではないか」ということを、たくさんの調査や実験を通して確かめていました。

4年生では、『水生昆虫の捕食と前脚の進化について』というテーマで自由研究し、水生昆虫の前脚がそれぞれ違うのは、獲物の種類や捕まえ方が違うことに理由があり、昆虫の系統図と照らし合わせながら、その進化の様子について、実験や観察を通して確かめていました。

5年生の今年は、『秋川下流域の鳥類相とその増減について』というテーマで、秋川流域に生息する野鳥の種類が、環境の変化にともなって大きく変化していることに注目し、1年間にわたって観察を続けるとともに、いろいろな文献や資料と照らし合わせながら、表やグラフにまとめました。

毎年、熱心に自由研究を続けていてとても感心していたのですが、特に今回の研究実践はすばらしかったので、前田小代表として「あきる野市小学生科学展」に推薦したところ、あきる野市10校の代表にも選ばれ、さらに「東京都小学生科学展」では、区市町村と都立学校の代表63点の中で6作品だけに贈られる特別賞の『東京都教育委員会賞』を見事に受賞し、1月6日～9日には江東区青海の日本科学未来館に展示されて、口頭発表も行われました。

もともと生き物が大好きな大西さんは、NHK「ダーウィンが来た！」という番組で多摩川の鳥が紹介されてから、特に鳥にハマっているそうです。「鳥は自由に空が飛べるし、誰もが簡単に見つけられないので観察するのが楽しい」とのことです。将来は生物に関わる仕事がしたいということです。

「好きこそもの上手なれ」ということばがぴったりの大西君ですが、あきる野市の豊かな自然を守っていくためにも、今後も生き物の観察や研究を続けてほしいと思うとともに、子供たち一人一人の「好きなこと」を育てていくことがとても大切なことを、あらためて実感しました。

元旦から穏やかな天気には恵まれています。これから寒さが一段と厳しくなってくると思います。新年の抱負を実現させるためにも、健康管理に十分注意しながら、3学期も前を向いて一歩ずつ進んでほしいと思います。



東京都小学生科学展『東京都教育委員会賞』受賞 5年2組 大西 浩平さん

## \*1月の行事予定\*



- 9日(月) 冬季休業日終 成人の日
- 10日(火) 始業式 登校指導(～12日) 4時間授業 給食無し(12時10分頃下校)  
作品展会場準備(6年生 弁当持参 13:50分頃下校)
- 11日(水) 集会 給食開始 発育測定(1・2年生) 避難訓練(14時30分頃一斉下校)
- 12日(木) 集会(縦割り班) ことばの教室3学期指導開始
- 13日(金) 発育測定(3・4年生) 薬物乱用防止教室(6年生)
- 16日(月) おもいやりの日 委員会活動
- 17日(火) 発育測定(5・6年生) コミュニケーションクラス3学期指導開始
- 18日(水) 集会 市教研のため、4時間授業(13:20頃下校)
- 19日(木) 安全指導日
- 20日(金) 作品展児童鑑賞日 保護者学年グループ鑑賞(13:00～16:00)
- 21日(土) 作品展 保護者鑑賞日(学年・組グループ9:00～16:30 児童の登校はありません)
- 23日(月) 作品展児童鑑賞日 保護者学年グループ鑑賞(13:00～16:00)  
小中一貫あいさつ運動始 アウトメディア一週間チャレンジ(～1/30)
- 24日(火) 作品展児童鑑賞日 保護者学年グループ鑑賞(13:00～16:00)
- 25日(水) 集会
- 27日(金) 避難訓練 小中一貫あいさつ運動終
- 30日(月) 朝会 クラブ活動



### 図工の作品の持ち帰りについて

図工の作品を持ち帰るために、作品バックの準備をお願いいたします。2年生以上は、作品バックを購入しておりますので、自宅に作品バックがある場合は、1月20日(金)までに学校に持ってきてください。また、作品バックを紛失してしまった場合は、代わりに大きな袋を持参するか、再購入を御検討ください。袋の素材は何でも構いませんが、平面作品(60cm×45cmの台紙にはったもの)を折ったり曲げたりせずに持ち帰ることができる大きさの袋を準備してください。※1年生は、今年度、購入しますので、準備する必要はありません。

#### 作品バックの購入を希望される方へ。

2～6年生で、図工作品バッグの再購入を希望される方は、各学級担任へ、連絡帳等で**1月16日(月)まで**に申し出てください。  
集金となりますので、購入を希望する方には、集金袋をお渡します。

価格:90円程度 作品バックの色は、白色です。





## 12月の活動の様子

【市小学校音楽会】6年生が、秋川キララホールで開催されたあきる野市小学校音楽会で、すばらしい合唱と迫力ある合奏を披露しました。



【読み聞かせ】2、5、6年生が、あきる野市図書館の「絵本とお話の会」の方々に、読み聞かせとお話を聞かせていただきました。(写真は2年)



【校外学習】4年生が、貸切バスで都内見学に行きました。市内から都心へと変化する景色を眺めた後、虹の下水道館・水再生センターと、埋め立て最終処分場の見学をしました。教室での学びを深めることが出来て、充実した一日を過ごしました。



【食育】3年生が、「大豆のパワーを知ろう」というテーマで、給食センターの栄養教諭による食育授業を受けました。大豆の加工製品を調べたり、給食献立表から大豆製品を探したり、身近な食品なので、たくさんの意見が出ました。



【集会】放送委員会が、登校時間と給食時間、下校時間に行っている放送の仕事を、ビデオに収録して発表しました。



体育委員会は、中休みに全校に呼びかけて、ドンジャンけんや鬼ごっこなど、楽しく身体を動かす遊びをしました。



【米作りまとめの会】5年生が、米作りボランティアや保護者の方々の御協力を得て、たくさんのお米を収穫しました。協力していただいた方々をお招きして、米作り学習のまとめを感謝の気持ちを込めて発表しました。そして最後に、新米を丁寧に袋詰めをして全校児童に配りました。

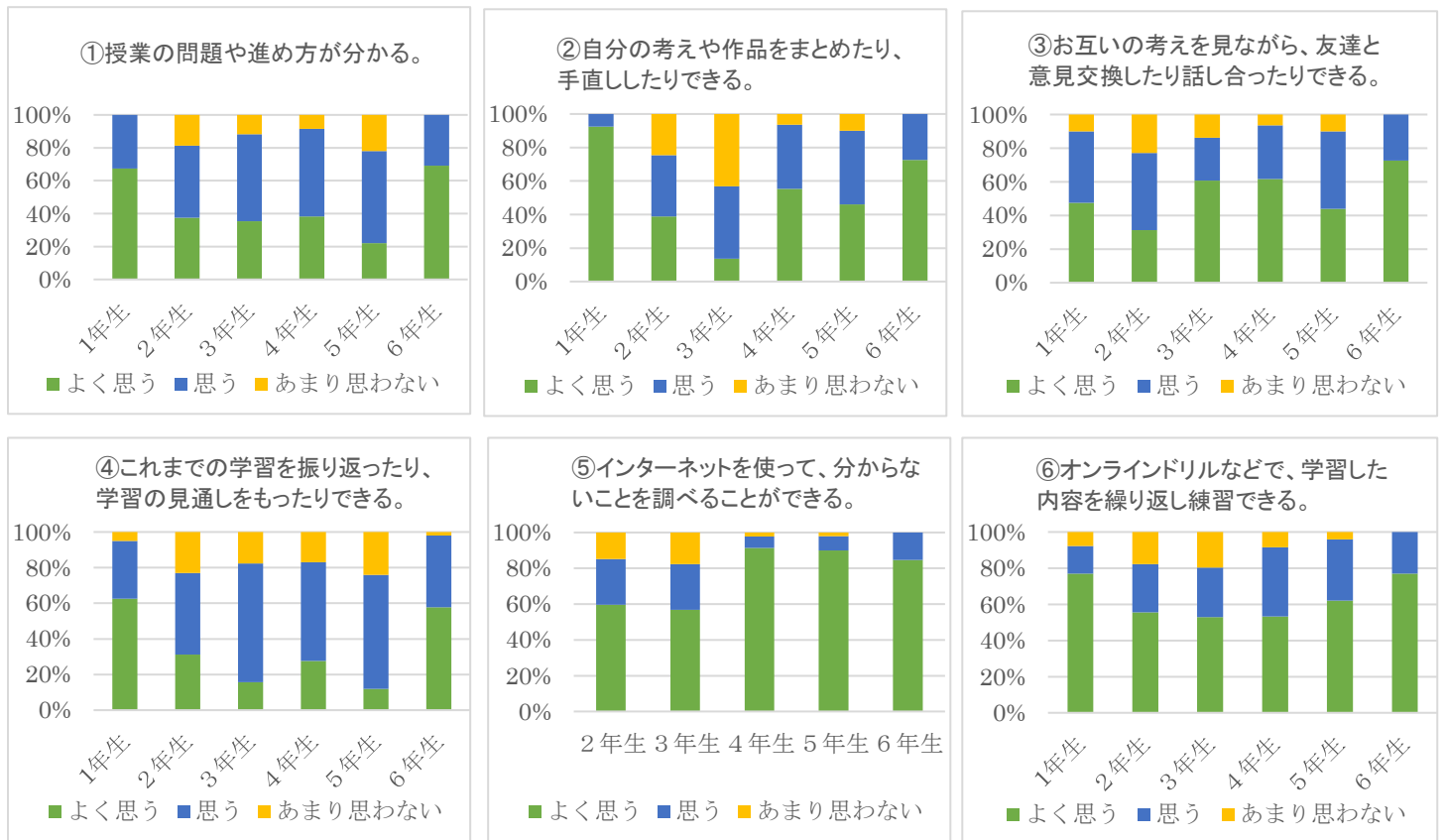


# あきる野市立前田小学校 研究推進だより

前田小は、昨年度からあきる野市立学校研究推進校としての指定を受け、ICT教育の推進を行っています。11月2日には、市内の小中学校の大勢の先生方を招いて、2年間の研究成果を観ていただく研究発表会を行いました。詳しい内容は、本校HPにも掲載していますので、ぜひ御覧ください。



## 〈児童アンケートより〉



## 〈研究の成果と課題〉

- 授業でのICT活用場面やタイミング、創意工夫を、「すすんで学び合う児童の育成のためのICT活用4観点」と位置付けたことで、教師の授業改善や、児童のICT活用能力の向上につなげることができた。
- 全てのアンケートにおいて、概ね8割以上の児童が「思う」との回答が得られた。特に、前田小が昨年度から実施している毎日の「タブレットタイム」では、日常的にタブレットに触れる機会を設けたことで、機器操作にもいち早く慣れたり、反復学習に取り組みたりしたことが効果的であった。

- 児童アンケートからも読み取れる通り、児童の発達段階によっては、ICT操作の困難さから、利便性を十分に感じられていない児童もいることが分かった。
- 多様な子供たちを誰一人取り残すことなく、個別最適化された学びとなるよう、さらにICTの有効活用について研究を重ね、教員の資質・能力を向上させて、児童の学力向上につなげていきたい。